

「住み心地日本一滋賀プラン2013」の策定について

1 趣旨

滋賀県基本構想に掲げる8つの未来戦略プロジェクトの実施計画として、平成24年3月に策定した「住み心地日本一滋賀プラン2012」について、社会状況の変化等を踏まえ、新たな事業の追加等を行い、「住み心地日本一滋賀プラン2013」として改定する。

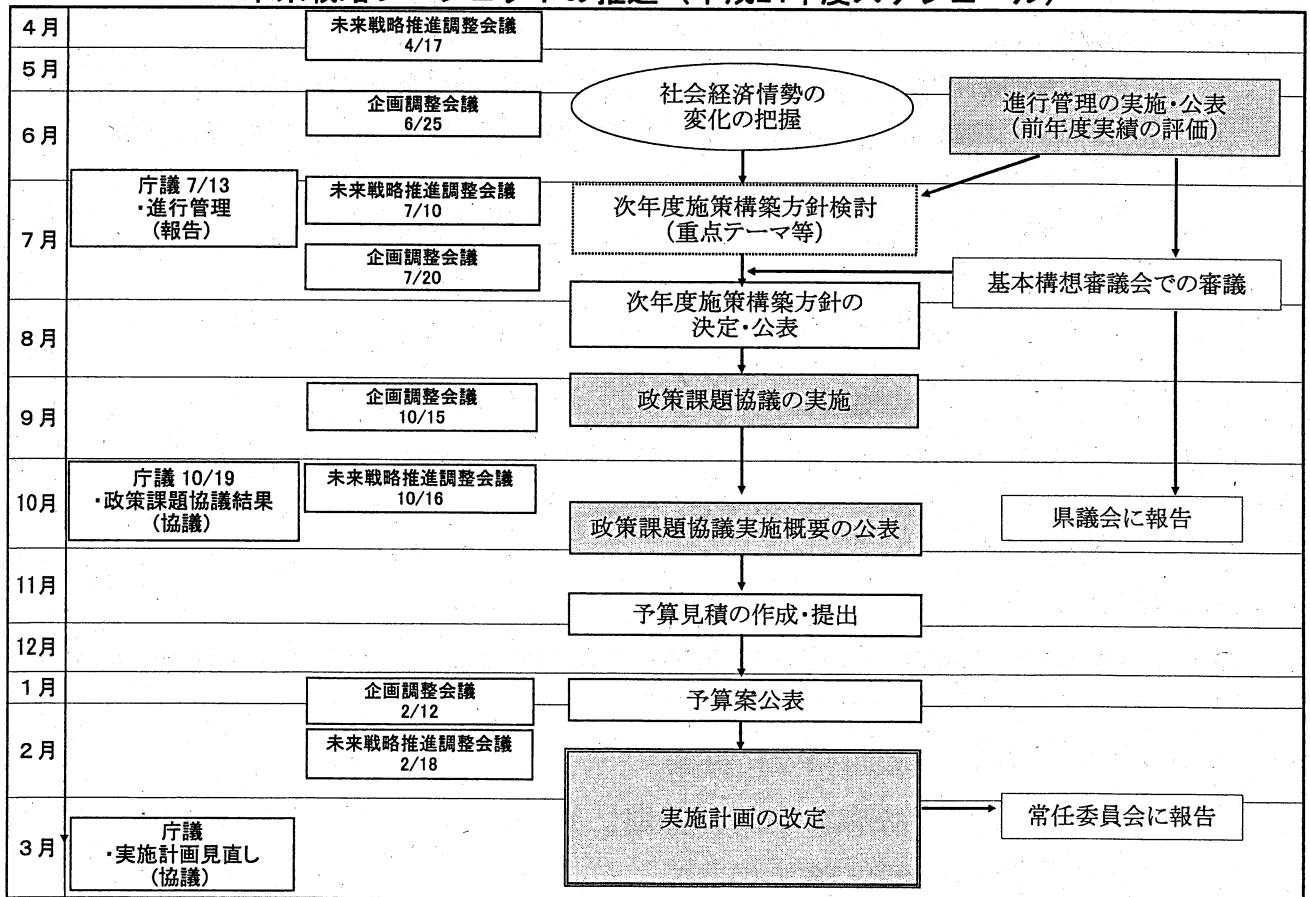
2 「住み心地日本一滋賀プラン2013」の概要

子どもに対する事件、事故が相次いだことから、社会全体で子どもの命を守ることが求められるとともに、東日本大震災等を契機とした様々なリスクの顕在化に伴い、社会のあり様や人々の価値観、生活様式などに変化がもたらされている。

こうした状況を受けて、2013年度版では、2012年度版を基本に、「滋賀の未来を担う子どもの命を守る」「不安を安心に変える災害への備え」「中小企業の活性化」「再生可能エネルギーの戦略的な振興」という4つの方向性に沿った新たな事業を盛り込んだ。

3 改定にあたっての取り組み

未来戦略プロジェクトの推進（平成24年度スケジュール）



4 県民の意見を取り入れる仕組

○ 県民満足度調査

幅広く県民の意見を聴くため、毎年度実施している県政世論調査の中で「滋賀県に住み続けたいと思う県民の割合」や「滋賀県の住み心地」、「県の施策のうち満足度・不満度の高いもの」等について継続して調査を行っている。

調査実施時期：平成24年6月

調査対象：県内在住の満20歳以上の男女3,000人（有効回収数1,622人）

○ 滋賀の未来戦略フォーラム2012

滋賀県基本構想について積極的な情報提供を行うとともに県民の意見を聴取するため、「住み心地日本一」の滋賀を目指して」をテーマに「滋賀の未来戦略フォーラム2012」を開催した。

フォーラムでは、玄田 有史 氏の基調講演と、フォーラムディスカッション（玄田氏、知事、参加者）を実施した。

開催日：平成24年7月18日（土）

開催場所：ひこね燦ぱれす

参加者：県民 約130人

○ 未来戦略サロン

基本構想が目指す「未来の滋賀の姿」を出発点に、参加者が考える豊かさや、それを表す指標について議論し、その内容について提案書「豊かさをはかるにっこり指標のご提案」としてとりまとめた。

開催日：平成24年7月31日、8月30日、10月7日、10月31日

参加者数：のべ92人

○ 県ホームページでの意見募集

企画調整課のホームページに「基本構想のひろば」を設置し、県の施策構築方針や政策課題協議について情報をオープンにするとともに、県民からの意見を受け付けた。

○ 市町との意見交換会

基本構想未来戦略プロジェクトの効果的な施策展開のため、市町に対し政策検討に関する情報を提供するとともに、意見交換を行った。

（第1回）開催日：平成24年7月18日

議 題：「滋賀県基本構想」の推進について

（第2回）開催日：平成24年11月1日

議 題：平成25年度に向けた施策構築方針および政策課題協議の結果概要等について